

厚地 弘行議員

新政みらい



小杉 崇浩議員

無会派



長尾 明憲議員

日本共産党三田市議員



松岡 信生議員

公明党



まちづくり

温泉「熊野の郷」の閉店後はどうなる

議員 健康増進ゾーンにある温泉施設「熊野の郷」が9月で閉店するが、その後の土地の利用はどうか。フラワータウン開発の魅力の一つとしてゾーンの趣旨に合ったものをお願いする。

市 健康増進ゾーンにふさわしいものを

「熊野の郷」の事業者からは既存の施設を活用していただける譲渡先を探す予定と聞いている。

市としては健康増進ゾーンにふさわしい土地利用を図る必要があると考える。(入江副市長)

他の質問 ●三田まつりの意義について ●防犯カメラの管理について ●いじめ対策について



*健康増進ゾーン：昭和62年にフラワータウンで温泉源が発掘されたことを契機に、兵庫県が、健康関連機能を集約させ健康的な生活を営める象徴的な場所として、また花にあふれた公園都市のイメージの象徴として、9.5haを健康増進ゾーンとして整備。

美藤 和広議員

市民の会



環境

駅周辺の保育園は禁煙区域外でいいのか？

議員 県の受動喫煙防止条例を受け、市条例に路上喫煙禁止区域を設定し、5年間経つが、見直さいいのか。

市 路上喫煙禁止区域を年内までに見直す！

三田駅周辺は、①キッピースクエア内の喫煙可能場所の変更等を検討、②区域に隣接して新設された保育園周辺まで区域拡大する。また、神戸電鉄の横山駅、フラワータウン駅、南ウディタウン駅、ウディタウン中央駅とJR相野駅の環境美化推進重点区域を路上喫煙禁止区域に指定し、快適で安全な生活と良好な都市環境の確保を図る。(森市長)

他の質問 ●市民とともに進める三田市政について ●三田市のブランド創造について

組織

公平公正に評価される人事評価制度に向けて

議員 誰もが公平公正に評価される人事評価制度とするために、評価項目や実施方法の改善、評価結果を処遇へ適切に反映することを求めるが、市の考えは。

市 人材育成を主眼に前向きに改善していく

評価項目の改善や係長を評価者に加えることは来年度の実施に向けて進める。部下による上司への評価についても実施方法を検討する。

また、評価結果の処遇への適切な反映については、今後実施する給与構造改革の取組みと併せて進める。(森市長)

他の質問 ●誰もが働きやすい職場環境について

小山 裕久議員

無会派



教育

全国学力・学習状況調査の結果の報告を

議員 4月17日に小学校6年生と中学校3年生を対象とした、全国学力・学習調査が行われた。例年、三田市は国や県の平均を上回っているが、本年の結果について伺う。

市 全国の平均正答率を上回り、良好な状況

平成19年に調査が始まってから小・中学校すべての教科で11年連続全国平均を上回った。三田の教育は、学力も含めて他市に誇れる素晴らしいものであり、三田の大きな強みであると考えている。(森市長)

他の質問 ●授業時数の確保について ●通学時の重すぎるランドセルへの対応について ●リニューアルしたふるさと納税について ●2020年東京オリンピック・パラリンピック聖火リレー誘致について

市民病院

三田市民病院は三田市内に残るのか

議員 市内で唯一出産のできる市民病院は三田市にとって欠かせない病院である。今後、こういった改革が行われても、三田市民病院は必ず市内にあるという認識で良いか。

市 三田市民の命を守るため、市民病院を守りたい

「三田市民のために、この地域の急性期医療を将来にわたって守る。」という趣旨のもとに、改革に取り組んでおり、基本的に「三田市域の中で」と考えていることには変わりはないが、今後、協議していく相手方がある段階で、「こういうことしか無い。」といった一方的な言い方をすることは適当でないと考える。(米田市参事・病院副院長)

他の質問 ●学校の適正規模、適正配置について



*急性期医療：急性疾患または重症患者の治療を24時間体制で行なう病院のことで、病気の進行を止める、病気の回復の目処をつけるまでの間提供する医療。急性期とは、病気を発症し急激に健康が失われ不健康となった状態。

子育て

免疫が消失した小児へのワクチン再接種費用の助成を

議員 乳幼児や小学生が受ける定期予防接種による免疫は、抗がん剤治療や骨髄移植により失われることがある。再接種は全額自己負担。頑張るご家族を支援する助成制度の創設を。

市 感染症の危惧から、適切な助成のあり方を検討したい

定期予防接種に係る費用は1人当たり250,580円相当。予防接種法には、免疫が消失した小児への救済措置規定はない。

つらい治療を乗り越え再び感染症の危険にさらされる状況を見ても、再接種助成の必要性は十分認識する。今後適切な助成のあり方を検討したい。(田中健康福祉部参事)

他の質問 ●激甚化及び猛暑化する災害対策への取り組みについて

DIGEST 平成30年度 9月定例会の結果

議員数=22名、表決参加議員数=21名 *議長は表決には加わりません。赤字=議員が提出した議案 その他=市長提出議案

<8月28日~9月14日 会期18日間> 9月定例会には、市長提出議案22件、議員提出議案2件が提出されました。また、請願1件についても審議しました。

全議員が賛成した議案(可決・承認)

- 予算 平成30年度三田市一般会計補正予算 など予算案件4件
条例 三田市市税条例の一部を改正する条例の制定 など条例案件4件
その他 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための、2019年度政府予算に係る意見書の提出について など3件

議会内容等の詳細は、三田市議会ホームページの「審議予定・結果」をご覧ください。

全議員が継続審査とした議案

- 決算認定 平成29年度三田市一般会計歳入歳出決算認定について など13件